

[A類現代教育実践コース学校教育プログラム 対象]

小論文 解答例

令和8年度
一般選抜前期
私費外国人
帰国生

問 著者はヘヤー・インディアンの例を挙げることで、読者である私たちが当たり前だと思っている「教えてあげる」、「教えてもらう」という行為が必ずしも普遍的なものでないことを論じている。まず、著者のこうした考えに従って現代日本の学校教育が抱える問題点について、解答用紙の一枚目に六〇〇字以内（句読点等を含む）で論ぜよ。次に、現代にいたる学校教育が近代に誕生した歴史やそのような歴史を経た理由をあなた自身で考察し、今度は著者の考えを批判する立場から、現代日本の学校教育について、解答用紙の二枚目に六〇〇字以内（句読点等を含む）で論ぜよ。

(出題意図) 学校外での教育について人類学の観点から論じた出題文を読み、著者の主張を理解して、著者の主張に沿う形で、現代の学校教育が抱える問題点を論じることができるかを問うとともに、受験者自身の考察によって著者の主張を批判的に論じることができるかを問うものである。

(採点のポイント) 出題文では、「教えてあげる」、「教えてもらう」ことがヨーロッパを中心に広まった近代の学校教育の特徴として説明されており、それとは異なる教育が世界には存在することが書かれている。そのことを理解できているか、また、そうした著者の主張に基づいて、現代日本の学校教育が抱える問題点を挙げることを前半の論述では評価する。また、著者自身も触れている近代の学校教育の成立史を考慮すれば、著者の主張には一定の合理性とともに限界があることも明らかである。この点に思考力と判断力を働かせ、説得力のある表現や具体例を用いることで論じることができるかを後半の論述では評価する。誤字・脱字・判読不能な文字はないか、指定の字数を満たしたり、守ったりしているかも採点の対象となる。

[A類現代教育実践コース環境教育プログラム 対象]

小論文 解答例

令和8年度

一般選抜前期

解答のポイント

- ・ 小学校における環境教育の実践をイメージし、自らの考えが述べられていること。
- ・ 自分の意見を、論理的・整合的かつ明快に記述できていること。
- ・ 指定された文字数で、問われていることを的確に記述できていること。